



2023年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年7月28日

上場会社名 内外トランスライン株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9384 URL <https://www.ntl-naigai.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小嶋 佳宏
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 三根 英樹 (TEL) 06-6260-4800
 四半期報告書提出予定日 2023年8月10日 配当支払開始予定日 2023年9月5日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2023年12月期第2四半期の連結業績(2023年1月1日~2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期第2四半期	16,231	△31.1	2,271	△27.6	2,443	△26.9	1,646	△27.4
2022年12月期第2四半期	23,552	53.2	3,139	88.8	3,343	92.9	2,269	95.6

(注) 包括利益 2023年12月期第2四半期 2,461百万円(△22.3%) 2022年12月期第2四半期 3,167百万円(111.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年12月期第2四半期	168.97	—
2022年12月期第2四半期	233.00	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年12月期第2四半期	23,037	19,377	80.3
2022年12月期	22,133	17,510	75.2

(参考) 自己資本 2023年12月期第2四半期 18,504百万円 2022年12月期 16,643百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年12月期	—	30.00	—	55.00	85.00
2023年12月期	—	40.00	—	—	—
2023年12月期(予想)	—	—	—	45.00	85.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年12月期の連結業績予想(2023年1月1日~2023年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭	
通期	42,700	△9.8	5,700	△14.7	5,860	△14.8	4,030	△13.4	413.71

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

2月10日に発表いたしました2023年12月期の業績予想につきましては目下精査中です。開示すべき事実が生じた場合は速やかに開示いたします。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年12月期2Q	10,698,000株	2022年12月期	10,698,000株
② 期末自己株式数	2023年12月期2Q	946,747株	2022年12月期	953,847株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2023年12月期2Q	9,746,381株	2022年12月期2Q	9,738,624株

(注) 期末自己株式数及び期中平均株式数の算定にあたり控除する自己株式数には、「株式給付信託(J-ESOP)」の信託財産として株式会社日本カストディ銀行が保有する当社株式を含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、今後様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、当社は2023年8月8日に決算説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明会資料につきましては、速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10
(収益認識関係)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2023年1月1日～2023年6月30日)におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症に対する行動制限の緩和により、経済活動は回復しつつあります。一方、世界的なインフレに伴う物価上昇が日常生活にも影響を及ぼしてきており、先行き不透明な状況が続いております。

海上輸送の現状につきましては、コンテナスペースの需給バランスの正常化により、昨年まで高騰していた運賃の下落が続いております。

このような状況の下、当社グループの実績につきましては、運賃の下落や取扱数量の減少により、前年の業績を下回る水準で推移いたしました。

この結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は16,231百万円(前年同四半期比31.1%減)、営業利益は2,271百万円(同27.6%減)、経常利益は2,443百万円(同26.9%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,646百万円(同27.4%減)と前年比において減収減益となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

① 日本

日本における国際貨物輸送事業につきましては、輸出混載貨物を主力としております。当第2四半期連結累計期間における売上高は、単体につきましては、運賃の下落や取扱数量の減少が響き減収減益となりました。

国内子会社におきましては、株式会社ユーシーアイエアフレイトジャパンは、主力とする航空輸送の需要減退により減収減益となりました。一方、フライングフィッシュ株式会社は、得意とする食品輸入において、昨年まで続いた巣ごもり需要が落ち着いたことと、在庫調整により取扱数量が減少したこと等により減収となりましたが、利益の確保に努めた結果、増益となりました。

この結果、日本セグメントにおける売上高は、11,596百万円と前年同四半期と比べ5,851百万円(33.5%)減少し、セグメント利益(営業利益)も1,613百万円と前年同四半期と比べ618百万円(27.7%)減少しました。

② 海外

当社グループはアジア地域及び米国に連結子会社11社を有しております。これらの海外子会社では日本からの貨物の取扱が売上高の大半を占めておりますが、近年では日本発着以外のサービスも強化、推進しております。

当第2四半期連結累計期間におきましては、運賃の下落及び日本からの混載貨物減少の影響を受け減収減益となりました。

この結果、海外セグメントにおける売上高は、4,634百万円と前年同四半期と比べ1,469百万円(24.1%)減少し、セグメント利益(営業利益)も660百万円と前年同四半期と比べ249百万円(27.4%)減少しました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は23,037百万円(前連結会計年度末比903百万円増加)となりました。変動の主な理由は、売掛金が846百万円減少した一方、建物及び構築物が2,157百万円増加したこと等によるものであります。

負債は3,659百万円(同964百万円減少)となりました。変動の主な理由は、買掛金が184百万円、未払法人税等が783百万円減少したこと等によるものであります。

また、純資産は19,377百万円(同1,867百万円増加)となりました。変動の主な理由は、利益剰余金が1,109百万円、為替換算調整勘定が732百万円増加したこと等によるものであります。

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物の残高は前連結会計年度末に比べ668百万円減少し、13,625百万円となりました。当第2四半期連結累計期間におけるキャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは1,411百万円の増加(前年同四半期は2,349百万円の増加)となりました。主な収入は税金等調整前四半期純利益の2,450百万円、主な支出は法人税等の1,450百万円等であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間の投資活動によるキャッシュ・フローは、1,978百万円の減少(前年同四半期は28百万円の減少)となりました。主な支出は有形固定資産の取得1,995百万円、主な収入は投資有価証券の売却59百万円等であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間の財務活動によるキャッシュ・フローは、695百万円の減少(前年同四半期は339百万円の減少)となりました。主な支出は配当金537百万円、リース債務の返済70百万円等であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループの2023年12月期における連結業績は、コンテナ運賃市況低迷の影響を受け、想定を超えて業況が悪化していることから、売上高のほか、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益それぞれにおいて、2023年12月期第2四半期累計期間の連結業績予想を6月15日に下方修正いたしました。

通期連結業績予想数値につきましては、業績向上に向け、中期経営計画に掲げる諸施策を講じておりますが、当社グループを取巻く経済環境は依然不透明であることから、現在業績予想を精査中であり、今後修正が必要と判断した場合には、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,294,693	13,625,822
売掛金	2,968,085	2,121,388
貯蔵品	6,244	7,442
その他	939,109	1,219,633
貸倒引当金	△13,482	△13,327
流動資産合計	18,194,649	16,960,959
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,248,103	5,501,176
減価償却累計額	△743,161	△838,651
建物及び構築物(純額)	2,504,942	4,662,524
機械装置及び運搬具	222,735	232,030
減価償却累計額	△152,713	△161,943
機械装置及び運搬具(純額)	70,021	70,086
土地	372,233	374,514
リース資産	6,241	6,241
減価償却累計額	△653	△1,224
リース資産(純額)	5,587	5,016
使用権資産	516,032	545,932
減価償却累計額	△280,735	△358,388
使用権資産(純額)	235,296	187,544
その他	463,313	503,978
減価償却累計額	△343,095	△377,740
その他(純額)	120,218	126,238
有形固定資産合計	3,308,300	5,425,924
無形固定資産		
のれん	7,829	4,898
ソフトウェア	43,359	41,187
その他	5,939	20,299
無形固定資産合計	57,128	66,384
投資その他の資産		
投資有価証券	121,782	67,923
差入保証金	303,986	315,887
長期未収入金	18,572	108,276
長期預け金	6,014	5,204
繰延税金資産	114,219	131,793
その他	27,826	63,077
貸倒引当金	△18,572	△108,276
投資その他の資産合計	573,828	583,886
固定資産合計	3,939,257	6,076,195
資産合計	22,133,907	23,037,155

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,534,228	1,349,320
リース債務	144,756	135,600
未払費用	268,112	220,336
未払法人税等	1,418,302	634,506
賞与引当金	14,106	42,194
その他	416,216	356,351
流動負債合計	3,795,723	2,738,311
固定負債		
リース債務	107,464	68,392
繰延税金負債	151,044	242,249
役員退職慰労引当金	4,024	5,074
株式給付引当金	55,324	67,657
退職給付に係る負債	448,490	474,834
その他	61,672	62,685
固定負債合計	828,020	920,894
負債合計	4,623,744	3,659,205
純資産の部		
株主資本		
資本金	243,937	243,937
資本剰余金	304,327	316,464
利益剰余金	16,216,106	17,325,293
自己株式	△1,002,198	△994,589
株主資本合計	15,762,173	16,891,105
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	16,607	15,748
為替換算調整勘定	859,807	1,592,018
退職給付に係る調整累計額	5,337	5,838
その他の包括利益累計額合計	881,752	1,613,604
非支配株主持分	866,237	873,239
純資産合計	17,510,163	19,377,949
負債純資産合計	22,133,907	23,037,155

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2022年1月1日 至2022年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2023年1月1日 至2023年6月30日)
売上高	23,552,320	16,231,186
売上原価	17,595,131	10,979,445
売上総利益	5,957,188	5,251,740
販売費及び一般管理費	2,818,054	2,980,063
営業利益	3,139,134	2,271,677
営業外収益		
受取利息	11,776	55,260
為替差益	168,888	93,107
不動産賃貸料	16,080	16,080
助成金収入	4,607	-
償却債権取立益	-	13,498
その他	10,658	14,500
営業外収益合計	212,010	192,447
営業外費用		
支払利息	2,400	2,383
株式交付費	-	13,884
支払手数料	3,753	3,639
その他	1,097	830
営業外費用合計	7,251	20,737
経常利益	3,343,893	2,443,387
特別利益		
投資有価証券売却益	-	7,080
特別利益合計	-	7,080
税金等調整前四半期純利益	3,343,893	2,450,467
法人税、住民税及び事業税	971,299	685,140
法人税等調整額	47,238	77,508
法人税等合計	1,018,537	762,648
四半期純利益	2,325,355	1,687,818
非支配株主に帰属する四半期純利益	56,234	40,939
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,269,121	1,646,878

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	2,325,355	1,687,818
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△6,610	△859
為替換算調整勘定	848,923	774,014
退職給付に係る調整額	249	527
その他の包括利益合計	842,562	773,681
四半期包括利益	3,167,918	2,461,500
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,040,314	2,378,731
非支配株主に係る四半期包括利益	127,604	82,769

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	3,343,893	2,450,467
減価償却費	150,997	168,939
のれん償却額	9,975	3,099
賞与引当金の増減額(△は減少)	23,429	24,979
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	16,714	19,055
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△884	81,881
受取利息及び受取配当金	△13,241	△56,034
支払利息	2,400	2,383
為替差損益(△は益)	△132,538	△109,900
助成金収入	△4,607	-
償却債権取立益	-	△13,498
固定資産除売却損益(△は益)	△365	△1,088
投資有価証券売却損益(△は益)	-	△7,080
売上債権の増減額(△は増加)	△493,493	928,188
棚卸資産の増減額(△は増加)	△328	△841
仕入債務の増減額(△は減少)	322,850	△222,346
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	933	1,050
株式給付引当金の増減額(△は減少)	12,850	12,333
株式交付費	-	13,884
未払費用の増減額(△は減少)	△21,451	△75,354
長期未収入金の増減額(△は増加)	836	△82,680
その他の資産の増減額(△は増加)	△119,316	△227,147
その他の負債の増減額(△は減少)	76,589	△101,837
小計	3,175,244	2,808,452
利息及び配当金の受取額	13,241	56,034
利息の支払額	△2,400	△2,383
法人税等の支払額	△841,620	△1,450,413
助成金の受取額	4,607	-
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,349,072	1,411,689

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△22,786	△1,995,548
有形固定資産の売却による収入	1,483	1,426
無形固定資産の取得による支出	△2,382	△21,059
投資有価証券の売却による収入	-	59,700
償却債権の回収による収入	-	13,498
差入保証金の差入による支出	△11,458	△8,891
差入保証金の回収による収入	6,585	5,084
その他	△3	△32,244
投資活動によるキャッシュ・フロー	△28,562	△1,978,034
財務活動によるキャッシュ・フロー		
株式の発行による支出	-	△13,884
リース債務の返済による支出	△63,506	△70,245
配当金の支払額	△273,442	△537,684
非支配株主への配当金の支払額	△2,301	△8,417
自己株式の処分による収入	176	-
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	-	△65,117
財務活動によるキャッシュ・フロー	△339,073	△695,349
現金及び現金同等物に係る換算差額	643,163	592,823
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	2,624,599	△668,870
現金及び現金同等物の期首残高	8,678,028	14,294,693
現金及び現金同等物の四半期末残高	11,302,627	13,625,822

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	日本	海外	計		
売上高					
顧客との契約から生じる 収益	17,447,415	6,104,905	23,552,320	—	23,552,320
外部顧客への売上高	17,447,415	6,104,905	23,552,320	—	23,552,320
セグメント間の内部売上高 又は振替高	606,910	1,429,834	2,036,744	△2,036,744	—
計	18,054,325	7,534,739	25,589,064	△2,036,744	23,552,320
セグメント利益	2,231,337	909,228	3,140,565	△1,431	3,139,134

(注) 1. セグメント利益の調整額△1,431千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用です。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	日本	海外	計		
売上高					
顧客との契約から生じる 収益	11,596,222	4,634,963	16,231,186	—	16,231,186
外部顧客への売上高	11,596,222	4,634,963	16,231,186	—	16,231,186
セグメント間の内部売上高 又は振替高	387,624	929,788	1,317,412	△1,317,412	—
計	11,983,846	5,564,752	17,548,599	△1,317,412	16,231,186
セグメント利益	1,613,163	660,010	2,273,173	△1,495	2,271,677

(注) 1. セグメント利益の調整額△1,495千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用です。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報は、「注記事項(セグメント情報等)」に記載のとおりであります。